

第1回PTA役員との意見交換会 記録要旨

【日時】平成30年6月9日（土）16時00分～17時00分

【会場】第二松江小学校3階 児童会室

【配布資料】第二松江小学校の今後について

【主な内容】

1 説明内容

- 第二松江小学校の現状
- 昨年度の取組状況
- 江戸川区教育委員会の方針について

2 意見交換

- 建物が老朽化しているとのことだが、第三者機関に調査はしてもらっているのか。耐震補強は何年持つか、中性化率ほどの程度か等、具体的にどこがだめなのかについて、納得できる資料を提示してほしい。
→耐震補強はしていますが、コンクリートの劣化は進んでいます。また、老朽化による雨漏れ等もしています。求められている資料を提示することは可能です。
- 地域コミュニティについても考えてほしい。地域の方の中には子どもたちを見守ることを生きがいと感じている人もいる。担当部署と連携して地元を守っていく施策を考えてもらい、閉校を決める前に（地域コミュニティに対する）指針を見せてほしい。
→学校教育を前提とした、地域としての盛り上がりについて話し合っていければと思います。区役所等、公共施設の改築と併せて、区として全体的に考えさせて頂きます。
- 過去の学校統合で児童に対してどういったケアをしていたのか知りたい。
→統合前の児童交流として、一緒に授業を受けたり、給食を食べたりしました。過去に行った統合の経験を踏まえて確実に言えることは、児童交流の期間はある程度長く、回数も多い方が良いです。児童の性格にもよりますが、早めに関係性は築いていけます。児童交流は学校の協力が必要不可欠になりますので、周辺校と相談して行っていきます。
- 過去に統合が理由で成績が下がった等、児童への影響はあったか。
→成績が下がったとは認識していません。過去に統合した学校でアンケートを取りましたが、60%～70%は友達が増えた等良い意見でした。一方で、少数ではありますが、悪い意見もありました。

○閉校が決定し、周知した結果、第二松江小学校に入学しないと選択した児童への対応はどうするのか。

→現在、就学担当の部署（学務課）と調整しています。

○敵対する訳ではない。一番良い方法を考えてもらい、納得できるようにしてほしい。

○極力長く存続してもらいたい。存続できる方法を考えてもらいたい。

○保護者への説明はいつ頃行うのか。新入学生よりも前に説明してもらいたい。

→7月の保護者会で説明させて頂きたいと考えています。新入学生の保護者より先に説明してほしいとのことですが、どちらの保護者も不安な環境下にあるのは同じですので、同一と考えています。

○現在の1年生は入学する前に何も説明を受けていないので、卒業をさせてもらいたい。

→閉校を知らずに入学した児童を卒業できるようにしたいとは思っています。しかしながら、一方では入学者数が減少し、学校運営に支障が見込まれることは、児童にとっても良くないという考えもあります。